

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2003081274
PUBLICATION DATE : 19-03-03

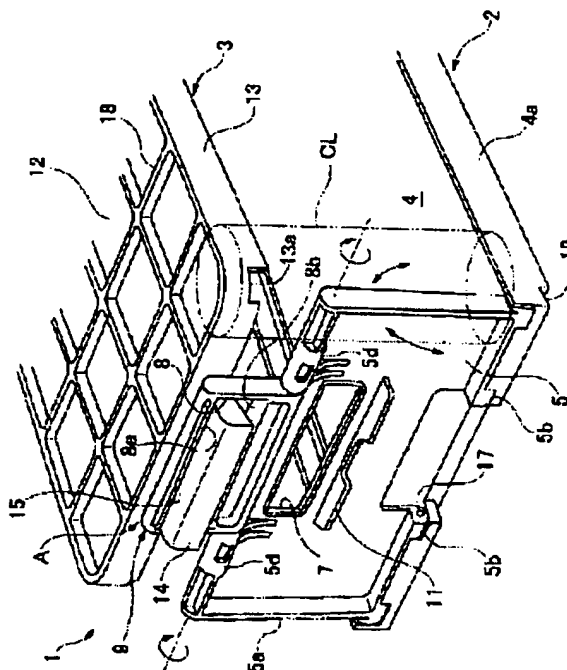
APPLICATION DATE : 07-09-01
APPLICATION NUMBER : 2001272689

APPLICANT : SUNTORY LTD;

INVENTOR : SUGIMURA TAKAO;

INT.CL. : B65D 21/08 B65D 6/18

TITLE : CONTAINER



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To selectively store more than one kind of cans having different heights.

SOLUTION: A first member 2 and a second member 3 hold a can. The first member 2 is provided with a base panel 4 for placing the can thereon and a pair of rotative side parts 5. The side part 5 has an opening 7 at its upper center part and a catching member 9 rotative relative to its upper axis part 5d. The catching member 9 is provided with a fitting hole 8, and a first catching part 8a and a second catching part 8b are provided at the top and the bottom of the fitting hole 8 inwardly. The second member 3 is provided with a pair of protrusions 14 having a recessively curved fitting part 15 and a cover body 12 facing the base panel 4. The catching member 9 causes the first catching part 8a to catch the fitting part 15 of the protrusion 14 at a flat first position A on the same flat surface higher than the side part 5 for holding a long can and the second catching part 8b to catch the fitting part 15 at a second position B superimposed on the side part 5 for holding a regular can.

COPYRIGHT: (C)2003,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-81274

(P2003-81274A)

(43) 公開日 平成15年3月19日 (2003.3.19)

(51) Int.Cl.¹B 6 5 D 21/08
6/18

識別記号

Z A B

F I

B 6 5 D 21/08
6/18

テームト* (参考)

Z A B 3 E 0 6 1
A

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全7頁)

(21) 出願番号 特願2001-272689 (P2001-272689)

(22) 出願日 平成13年9月7日 (2001.9.7)

(71) 出願人 000002886

大日本インキ化学工業株式会社
東京都板橋区坂下3丁目35番58号

(71) 出願人 000001904

サントリー株式会社
大阪府大阪市北区堂島浜2丁目1番40号

(72) 発明者 松原 慎

千葉県四街道市大口26-1

(72) 発明者 北岡 陽

東京都国分寺市泉町1-1-2

(74) 代理人 100064908

弁理士 志賀 正武 (外6名)

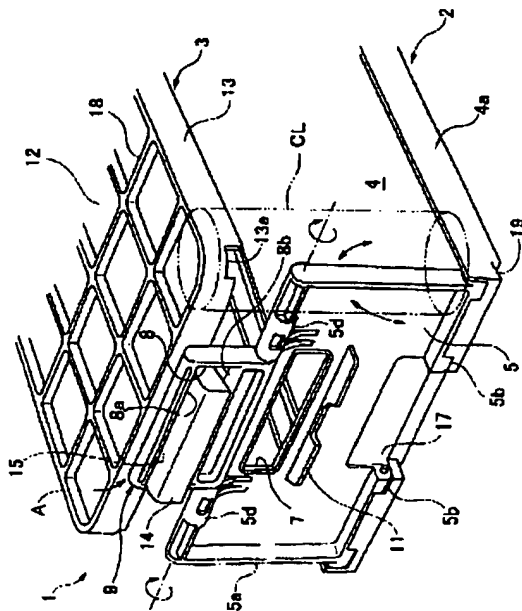
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 容器

(57) 【要約】

【課題】 高さの異なる複数種類の缶を選択的に収容できる。

【解決手段】 第一部材2と第二部材3とで缶を挟持する。第一部材2は、缶を載置する基板4と回転可能な一对の側部5を有している。側部5には上方中央部に開口部7を有しており、その上部の軸部5dに対して回転可能な係止部材9を有している。係止部材9は嵌合孔8を有し、嵌合孔8内の上下に第一係止部8aと第二係止部8bを設けている。第二部材3は基板4に対向する蓋体12と凹曲面の係合部15を有する一对の突起部14とを有している。係止部材9が側部5より高い同一平面状の第一位置Aで第一係止部8aに突起部14の係合部15を係止させることで、ロング缶を挟持し、側部5に重ねた第二位置Bで第二係止部8bに係合部15を係止させることでレギュラー缶を挟持する。



2aが両支持部24a、24bの支持板26、27に設けたガイド溝28、28にガイドされて摺動可能であり、図7に示すように上端部の分岐溝28a、中間部の分岐溝28b、下端部の分岐溝28cで選択的に係止させることで、係止部材22の高さを3段階に亘って設定できる。これによって係止部材22の嵌合孔8の係止部8aと蓋体12の突起部14の係合部15との係止高さも3段階に設定できる。そのため、例えば運搬容器1の第一部材2の基板4と第二部材3の蓋体12との高さを3段階に設定し、基板4と蓋体12で挟持する飲料用缶を、分岐溝28a、28b、28cの高さ位置に応じて、例えば高さの異なるロング缶、レギュラー缶、250mlのミニ缶の3種のいずれかを選択的に設定できることになる。

【0018】尚、上述の各実施の形態では、蓋体12の突起部14に係止するための係止部材9、22の高さ方向の位置を2段階または3段階に設定したが、本発明はこれに限定されることなく四段階以上、適宜の複数個形成してもよい。また係止部9、22は嵌合孔内の係止部や係合部は実施の形態に記載の部材に限定されることなく、互いに係合可能であれば凹部や鉤部等適宜のものを採用できる。また上述の実施の形態では、側部5、23を回転軸5b、5bにより回動可能としたが、側部5、23は必ずしも回動する機構でなくてもよく、例えば基部4内等に湾曲してスライド移動可能にしてもよい。また側部5、23は必ずしも倒伏可能でなくてもよく基板4に対して起立した状態で固定配置されていてもよい。また本発明による運搬容器1で収容保持する収納体について、飲料缶等に限定されることなく高さや大きさ等の異なる各種の物品に適用可能である。

【0019】

【発明の効果】本発明による容器は、基部及び高さの異なる位置を取り得る係止部を設けた側部とを備えた第一部材と、基部に対向して配置され且ついずれかの高さ位置の係止部に係合可能な係合部を有する第二部材とを備えていて、該第二部材は係合部がいずれかの高さの係止部に係合された状態で基部との間に、異なる高さの収納体のいずれかを保持するようにしたから、1種類の容器で、高さ等の異なる複数種類の収納体のいずれかを選択的に収納して保持し、保管や運搬等を行える。

【0020】また側部は基部に対して起伏可能であるから、容器の不使用时における保管や運搬等が容易で省スペースを実現できる。また側部は基部と略平行に倒れた位置と基部に略直交する位置とを取り得るように基部に対して回動可能またはスライド可能に構成されているため、側部を起立させた状態で収納体を容器内に収容でき、また側部を倒伏させた状態で不使用时の保管や運搬等が容易で省スペースを実現できる。また係止部は側部に対して高さ方向に移動可能であるから、必要に応じて係止部を高さ方向に移動させることができ、これによって高さの異なる収納体を選択的に容器内に収容して第一部材の基部と第二部材とで固定できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の第一の実施の形態による運搬容器のロング缶収容状態における要部斜視図である。

【図2】 レギュラー缶収容状態における運搬容器の要部斜視図である。

【図3】 不使用方法における運搬容器の要部斜視図である。

【図4】 第一の実施の形態による運搬容器の変形例を示す要部斜視図である。

【図5】 第二の実施の形態による運搬容器の第一部材を示す要部斜視図である。

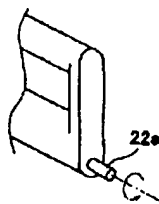
【図6】 係止部材の支持軸を示す部分斜視図である。

【図7】 ガイド溝に対する係止部材の移動状態を示す説明図である。

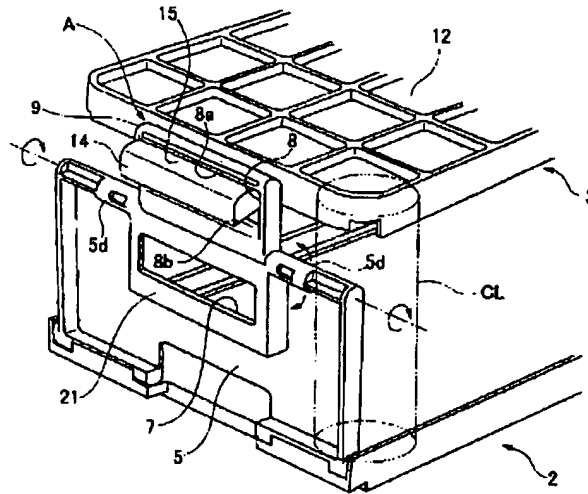
【符号の説明】

- 1 運搬容器（容器）
- 2 第一部材
- 3 第二部材
- 5、23 側部
- 8 嵌合部
- 8a 第一係止部（係止部）
- 8b 第二係止部（係止部）
- 8c 係止部
- 9、22 係止部材
- 14 突起部
- 15 係合部
- 28 ガイド溝

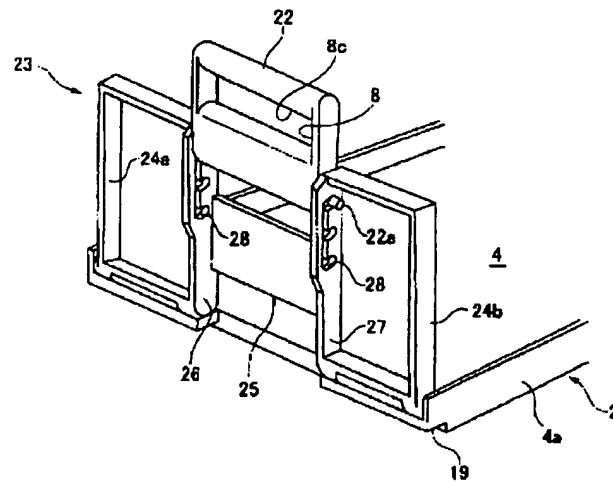
【図6】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

(72)発明者 中野 友春
東京都港区元赤坂1丁目2-3 サントリ
ー株式会社内

(72)発明者 杉村 孝夫
東京都港区元赤坂1丁目2-3 サントリ
ー株式会社内
Fターム(参考) 3E061 AA06 AD09 CA02 DA01 DB11
DB16